

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 4 月 10 日

福岡県知事 殿

提出者

福岡県田川市

住 所

大字楠字西ヶ浦2082-3

立山化成株式会社

氏 名

取締役 三宅 弘志

電話番号 0947-44-7327

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

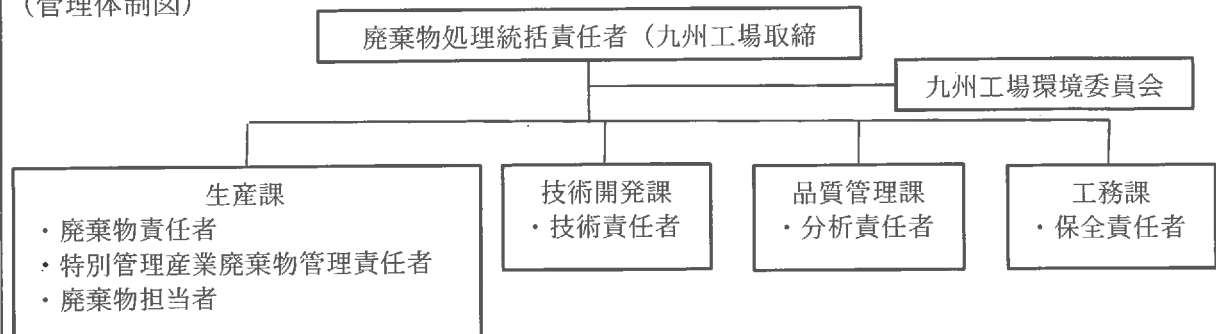
事業場の名称	立山化成株式会社 九州工場
事業場の所在地	福岡県田川市大字楠字西ヶ浦2082-3
計画期間	令和6年4月1日 から 令和7年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	E. 製造業
② 事業の規模	資本金 8千万
③ 従業員数	61人
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	特管引火性廃油：反応溶剤として使用し、後処理時に発生する。 特管廃アルカリ：反応で発生する酸性ガスの吸収用時に発生する 特管汚泥：特管廃アルカリの貯槽に残っていた汚泥を清掃した際に発生する。 上記特別管理産業廃棄物は全て外部委託処理を行う

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管引火性廃油	特管廃アルカリ
	排出量	566 t	895 t
	特別管理産業廃棄物の種類	特管汚泥	特管廃油
	排出量	13 t	6 t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管引火性廃油	特管廃アルカリ
	排出量	600 t	900 t
	特別管理産業廃棄物の種類	特管汚泥	特管廃油
	排出量	10 t	3 t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
①現状	（今後実施する予定の取組） 特管引火性廃油、特管廃油は医薬品及び医薬中間体の製造により発生するために、使用する溶剤の数量を変更することは困難であり、排出量の抑制は出来ないが廃棄物の一部を仕分けし有価物として販売する。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 各々の廃棄物は専用のタンク若しくはドラムに保管している。
②計画	（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 各々の廃棄物は専用のタンク若しくはドラムに保管しており、分別はすでに行われている。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管引火性廃油	特管廃アルカリ
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	特別管理産業廃棄物の種類	特管汚泥	特管廃油
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管引火性廃油	特管廃アルカリ
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類	特管汚泥	特管廃油
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	特管引火性廃油	特管廃アルカリ
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	0 t	0 t
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	特管汚泥	特管廃油
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	0 t	0 t
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	特管引火性廃油	特管廃アルカリ
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	特管汚泥	特管廃油
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管引火性廃油	特管廃アルカリ
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	特別管理産業廃棄物の種類	特管汚泥	特管廃油
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管引火性廃油	特管廃アルカリ
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類	特管汚泥	特管廃油
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		